

《健康だより》冬場のコロナ対策について 他

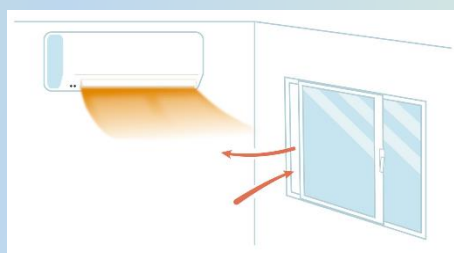
環境保健部 平安山 智子

新型コロナ対策として国の規制も徐々に緩和されてはきましたが、全国的に1月・2月の最低気温（平年）はほぼ同じ温度でまだまだ寒い日が続き、予防や対策に気を使う日々が続きます。そこで、内閣官房が国民に案内している「コロナ感染症対策」2題を紹介しします。体調管理にお役立てください。

寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント

1. 基本的な感染防止対策の実施

- マスクを着用（ウイルスを移さない）
- 人と人の距離を確保（1mを目安に）
- 3密を避ける、大声を出さない



2. 寒い環境でも換気の実施

- 機械換気による常時換気を
- 機械換気が設置されていない場合は、室温が下がらない範囲で常時窓開け（窓を少し開け、室温は18℃以上を目安！）
- また、連続した部屋等を用いた2段階の換気やHEPAフィルター付きの空気清浄機の使用も考えられる（例：使用していない部屋の窓を大きく開ける）

3. 適度な保湿（湿度40%以上を目安）

- 換気しながら加湿を（加湿器使用や洗濯物の室内干し）
- こまめな拭き掃除を



イベントにおけるコロナ感染症対策のお知らせ

各種イベントでは感染再拡大を防ぐため、イベント主催者等が次のような感染防止策を実施しています。イベントに参加する際は、これら感染防止策への協力をお願いします。



▲イベント等の開催についての詳細はこちら

●飛沫を飛ばさないことの徹底

- マスクを正しく着用



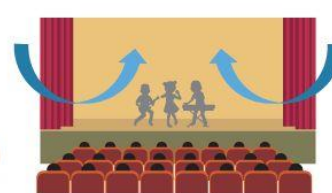
- 大声を出さない



●手洗い、手指・設備消毒の徹底



●換気の徹底



●来場者間の密集回避



●飲食時の感染対策



●出演者等の感染対策



●参加者の把握・管理等



※ 体調不良時は外出せず、イベント等への外出時は混雑を避け、直行直帰を。基本的な感染対策へのご協力をお願いいたします。